

平成 30 年度第 72 回リーグ戦開催要綱

松山市少年ソフトボールリーグ連盟

会 長 戒能潤之介

理事長 八石 昌明

主 旨 松山市内の少年たちを非行から守り、健全に育成するため。

記

主 催 松山市少年ソフトボールリーグ連盟

後 援 松山市ソフトボール協会

愛媛新聞社

日 時 平成 30 年 3 月 31 日（土）より

試合会場 重信川河川敷グラウンド（諸事情で変更になる場合も有ります）

監督会議 3 月 31 日（土）8 時 15 分より行います。（監督が参加の事）

開 会 式 3 月 31 日（土）8 時 30 分より行います。

参加資格 松山市少年ソフトボールリーグ連盟に加盟チーム。

登録関係 **チーム代表者名簿、選手登録名簿、保険加入報告書(保険加入のコピー)**
(提出期限は 3 月 31 日までに郵送もしくは監督会議までをお願いします)

参加費 **¥20,000 円（101 チーム名でリーグ口座に振込をお願いします。締切り 3 月 30 日）**

競技規則 2018 年オフィシャルルール及び本連盟大会運用規則による。

競技方法 試合は各ブロック 7（6）チームの総当たり戦とし、上位 2 チームが決勝
トーナメント戦に出場する。

（勝点 3、引分 1、負け 0）

・ 試合時間は 70 分。（但し 65 分を過ぎて新しいイニングに入らない。）

・ 5 回終了時または 65 分を経過して先攻のチームが得失点差 10 点になった時点で攻撃を
中止し、後攻のチームと守備の交替をして攻撃をする。

・ 5 回以降 7 点差コールドゲームとする。

・ 試合球はリーグ連盟で用意します。

そ の 他 ①公認指導者受講証明書を持参している者が、監督・コーチとしてベンチ内にいなければならない。

（審判及び大会本部役員が必要に応じて提出を求めることがあります。）

②グラウンド作りは 7 時 30 分から行いますので、各チーム 1 名グラウンドに
派遣してください。

③帯同審判は、原則有資格者を派遣してください。

(帯同審判の帽子を着用し、帯同審判にふさわしい服装をお願いします)

④オーダー用紙は、本部が用意した用紙を使用して、氏名をはっきり、フリガナも

忘れず記入すること。

⑤試合結果表の選手名は名字のみ記入の事。ただし、同姓が居る場合は名前の先頭の一文字のみ () 付けて記入する。※例：戒能 (潤)

⑥**土手の上、また土手の北側敷地への駐車は厳禁**ですので、各チームの責任で十分注意をお願いします。(試合が中断することがありますので、荷物を降ろしたり、お弁当の受け取りなどは必ず、駐車場をお願いします)

⑦本部側駐車場は(第1コート側) 駐車場は審判の方、大会役員、当日第1コートで試合があるチーム用とし、その他のチームは高速道路高架下駐車場(第5コート側)に駐車してください。

⑧駐車場には限りがありますので、各チーム5台程度になるようご協力をお願いします。

(ダッシュボード上にチーム名とNo.を記入したものを明示しておくこと

例：椿ソフトボールクラブ①、②、③、④、⑤)

⑨各コートに吸殻入れを用意しますので、タバコの吸殻は必ず吸殻入れに捨ててください。

⑩応援は自軍の応援席(ベンチの外野側)で、マナーある応援を心がけてください。

鳴り物での応援はベンチ応援席とも禁止(応援とヤジの違いをよく理解してください。)

※投手がセットに入ったら、声出し等はルール上できません。

⑪各チーム、帰る時は必ず本部席にその旨連絡をしてください。

⑫持ち物にはチーム名・氏名を書くこと。落し物・忘れ物が発生した場合には事務局に問い合わせてください。

⑬大会における怪我等については各チーム、個人の責任とし、連盟は一切責任を負いませんので、スポーツ保険等に必ず加入しておくこと。

⑭子供たちが気持ちよく試合ができ、大会がスムーズに進行する様、大会に参加する全チーム全員(指導者・選手・父兄)のご協力をお願いいたします。

⑮組合せは別紙による。

⑯スパイクの色、レッグウォーマー(グラウンドは使用禁止)の色は必ずチームで統一のこと。

⑰メガホンを使用できるのは監督が指示をするときのみ。

⑱試合の妨げ、時間の短縮を目的に監督、コーチ以外が無駄に選手に指示を出さないこと。

※① 3月31日7時30分より第5コート側駐車場にて古紙、ダンボールの回収を行いますので、全チームのご協力をお願いいたします(収益金はリーグ運営費に使用させていただきます)

連絡先 松山市少年ソフトボールリーグ連盟 事務局長 白石信二

携帯電話 090-1574-3793